

自由記述「学校運営に参画する方法」

<p>【学校（学校運営協議会）】</p> <p>○保護者や地域の方が参加できる行事が増えるようにする。</p> <p>（バザー、イベント、ワークショップ、空き教室や体育館利用ワークショップ、就学前児童対象オープンキャンパス 等）</p> <p>○ホームページやタブレットで学校行事や学校の様子がより分かるように努める。（画像の工夫、発信方法の工夫、日常的広報 等）</p> <p>○地域の課題を学校が把握し、その改善のために学校が取り組もうとする姿勢を伝える。（社会福祉協議会や民生児童委員との連携）</p> <p>○コロナ禍で実施できていない行事について検討を進め、必要な行事を精選して実施する。</p> <p>○学級単位で良いので学校に向ける場を設ける。</p> <p>○学校としての現状の取組み内容（頻度や行事内容 等）は丁度よいと思う。</p> <p>○コロナ禍でみんなでも集まることが難しいため、オンラインを活用したイベントなどがあって嬉しい。</p> <p>○子供たちが楽しく安心して教育活動を受けられるように、保護者、地域、学校が共通の目標を共有する取組みが必要である。</p> <p>○授業だけではなく、配膳を含めた給食の様子、休憩時間、委員会活動、クラブ活動等の参観が出来たり、学校に意見を述べたりできる機会が増えるといい。</p> <p>○竹馬や一輪車で使えないものが多かった。保護者も含め、学校美化や用具メンテナンスの日を設けると良い。</p> <p>○ターザンロープが何年も使用不可になっている。その他の校庭でのルールを含め、学校や家庭で話す機会を作り、学校を楽しむ過ごせる場にする意識を高めたい。</p> <p>○学校運営に関する様々な事柄を紙面だけではなく、ポータルサイトやLINE等デジタル媒体で公開すると良い。（写真が多くなり、閲覧もしやすくなる。）</p> <p>○今行っている学校行事を学校公開の意識を高めて見直す。</p> <p>○先生方がどのような人か見えにくい。担任・担当の先生だけでなく全ての先生を知ることで保護者側の意識は高まる。</p> <p>○先生のできる事（得意分野）、できない事を明確にしてほしい。（700名の児童に対して40名の教員で指導するのだから、効果的な指導が必要。）</p> <p>○授業参観が受動的なイベントになっているが、保護者が自発的な参観出来たり授業に参加出来たり手伝ったりする仕組み作りを考える。</p> <p>（コロナ禍でも工夫によって中止をなくす。）</p>	<p>【家庭】</p> <p>○保護者の方は、自分の子供だけでなく周りの子供も気にかけて、よく声をかけてくださり意識が高いと感じる。</p> <p>○地域の方が子供への声掛けや簇をしてくださることがあるが、子供が挨拶や返事ももう少し元気に受け答えすれば、近隣の地域の方も気持ちよく接することができるのではないかと感じる。公共の場での立ち振る舞いを家庭でも教えていきたいと感じた。</p> <p>○PTAの委員会活動等が詳しく記載されたHP等があればもっと参加しやすくなるのではないと思う。</p> <p>（ボランティアでHPを作成することも可能である。）</p> <p>○朝の通学時の交通安全見守り運動など保護者や地域の方が子供たちの安全に留意しておられると思う。</p> <p>○子供のために何が出来かという意識をもって保護者が参加することで参画意識が高まるのではないかと。</p> <p>○共働きの世帯も増加しているようなので、色々な過程が参画しやすい環境づくりが必要だと考える。</p> <p>○PTA役員の負担を減らすことを考えるのが大切だと考える。</p>
<p>○地域の方や他の保護者の方と触れ合える機会があったら良いと思う。（新しく転居されている方が多い地域だからこそ、人と繋がるきっかけがほしい。）</p> <p>○地域の方が身近に感じられるような児童への働きかけを日々工夫して行う。</p> <p>○PTA活動やサークル活動に参加しているので学校に行く機会が増え身近に感じられるようになっている。これらの活動を活性化させるための掲示や配付物等増やす。</p> <p>○何かしらのきっかけで学校と関わり、関わってよかったと実感できるような経験となれば参画意識は高まっていくと感じる。</p> <p>○まだ新型コロナウイルス感染症が収束しているとは思えないため、大勢で集まる行事には怖さを感じる。</p> <p>○学校だよりや学年だよりは学年の様子が伝わるのでよく読んでいる。学年だよりの発行頻度が高まると嬉しい。</p> <p>○学校に来た人一人一人に缶コーヒーを配る。</p> <p>○授業参観後の学級懇談会やPTA総会は任意参加ではなく原則参加とすることで参画意識は高くなると考える。</p> <p>○地域の行事に先生や子供たちが積極的に参加することで、学校の行事にも地域の方が参加していただけるようになり互いの参画意識が高まると考える。</p> <p>○学校が迅速で丁寧な対応をすることにより協力体制が出来るのではないかと。</p> <p>○「寺西だより」等、学校からのたまりで、寺西小学校が開かれた学校になったと感じている。明るくなったように思う。</p> <p>○学校は、先生、児童、PTA、地域というそれぞれの組織が折角あるので、全員が一丸となって達成感を味わえるような取組みがあると楽しいと思う。「楽しい」が参画の近道と感じる。</p> <p>○「わくわく寺西フェスタ」や「大地の響」等、子供たちが練習を重ねた行事に関しては中止ではなく延期にする、分散開催にする、オンラインで行う等の工夫により実施してほしい。</p>	<p>【地域】</p> <p>○お祭り等、地域行事を徐々に再開して、学校・地域・保護者の交流を進め、目標を共有する環境を作ること。</p> <p>○寺西塾の再開を願う。（コロナの感染者数が多少増えても行事は中止せず実施してほしい。）</p> <p>○芋ほり、田植えなどの体験活動を寺西塾として実施してほしい。</p> <p>○子供が外で遊ぶと「うるさい」と言われ、学校の運動場で遊ぶと利用団体に「邪魔になる」と言われる。子供が外で遊べる場所が無い。</p> <p>○それぞれの地域の代表の方の意見を聞き、地域の実態や願いの把握をすることが大切。</p> <p>○地域の行事が減っており参加の機会がない。意識を高めることは難しい。</p>
<p>○個々の子供の関連行事に保護者の参加を細分化しながら位置付けるようにすることで負担なく学校に係ることができる。</p> <p>○教職員一人一人の意識改革が必要。まずはそこからではないか。</p> <p>○大学生が参加するボランティア活動があると良い。（夏休みの宿題を希望者に教える企画等）その場面に保護者も関われば、保護者同士の交流も広がると考える。</p> <p>○他の小学校で同じような企画があったようなので是非企画してほしい。</p> <p>○HPIは意識を高くしないとなかなか目を通すことが難しい。学校だよりは、自分の子供に関係する部分に目を通しているが、その内容は限られている。学年だよりはお知らせが多く、子供の様子を知ることが難しい。子供の学校での様子を伝える方法を工夫してほしい。</p> <p>○学校へ行こう週間、自由に学校に行ける期間を増やし、子供たちの活動の様子が分かる展示を計画してほしい。</p>	<p>【その他】</p> <p>○コロナ禍以前に比べて、寺西小学校の子どもが挨拶をしなくなっている。</p> <p>○一斉下校時に、横に広がって歩行している児童がいて大変危なく感じている。</p> <p>○挨拶を強化することが大切。</p> <p>○集団下校時に高学年・中学年のマナーの悪さが目立つ。（班のメンバーではない友達と帰る姿もある。）意識を変える取組みが必要と感じる。</p> <p>○ライトをつけずに自転車に乗る児童があり危ない。</p> <p>○教頭の自動車の運転が危ない。また、用もないのに自動車で住宅地をウロウロしている姿を見ると鬱陶しい。</p> <p>○「小学校」は、人生の中でとても大切な過程で場所だと思う。楽しく勉強できる場であってほしいと思う。</p> <p>○ヘルメットを被らずに自転車に乗っている児童が多いため指導を徹底してほしい。</p> <p>○アンケートなのに、なぜ氏名を描いたり封筒に氏名印があったりするの。自由な意見を求めているのか疑問である。</p>